

独立運動の発生～ガンディーの非暴力主義

NHKスペシャル【映像の世紀6 独立の旗のもとに】をもとに

I. 20世紀初頭のアジア

- ①[1]のボンベイにインド門という建築物がある。これは1911年 [2]王ジョージ5世が[3]皇帝に即位するため訪れたときに作られた。→この即位式でインドの人々は[4]の権威を見せつけられた。
- ②[5]領南アフリカで弁護士をしていたインド人[6]はこの地の鉄道の中で厳しい差別を受けた。これが彼の独立運動の原点となった。
- ③[7]領のインドシナで、[8]人たちは、令状なしに裁判されるなど自分たちが犬や豚のように扱われていると感じていた。
- ④19世紀末以来、[9]は[10]への進出をおこない、1910年にはついに[11]をおこなった。

II. 第一次大戦と1920年代のアジア

- ① 1914年[13]が発生すると、アジアから多くの[14]が戦争に outbreakされた。これにたいし「血と汗で寄生虫を太らせる」と論じたベトナム人記者がグエン＝アイコック、のちの[15]であった。
- ②1919年の[16]会議でアメリカ大統領[17]は[18]をとらえ、アジア民衆はこれに期待した。ホーチミンは彼に直訴状を渡そうとまでした。
- ③1920年代 中国では各国が利権をめぐるしのぎをけずっていた。中国各地には治外法権で守られた[19]があった。とくに[20]は欧米文化が入り乱れ中国であって中国でない[21]とよばれていた。公園や社交場には中国人の出入りを許されていなかった。
- ④こうした中国で外国支配からの脱却をめざし[22]を説きつづけていたのが[23]であった。かれは24_____と主張していた。

III. 独立運動と共産主義

- ①1917年発生した[25]と共産主義国家の成立はアジアに26_____きっかけとなった。
- ②ホーチミンは共産主義者の国際組織[27]に参加し、その秘密工作員としてアジアでの活動を進めていた。
- ③1924年 孫文は[28]の軍事顧問団を招き[29]を開設した。

その校長となったのが[30]、政治部主任になったのが共産党員であった[31]、毛沢東も面接官をつとめるなど、孫文は共産党の勢力を32_____。

孫文はこの学校で強い革命軍をつくることを目的とした。この孫文の言葉は、この学校の校歌となり、[33]にもなっている。

④この学校には[34]の生徒も入学しており、かれらはコミンテルン顧問団の通訳として参加していた[35]が送り込んだものたちであった。

IV. ガンディーの非暴力運動

- ①1915年、南アフリカの人権運動をすすめていた[36]が帰国、かれは「偉大な魂」として[37]とよばれるようになった。
- ②かれの運動は、殴られてもいっさい抵抗しない[38]であった。
- かれはこれをインドが弱いからではなく、39_____からだと意味づけていた。

③[40]教とイスラム教などのあいだの宗教対立に悩むインドでガンディーが抵抗のシンボルにしたのは古代から伝わる[41]であった。

そしてこれによってインド伝統の[42]で国産の糸をつくろうとした。この運動はしだいに43_____へと発展していった。

④1930年になってガンディーは[44]をはじめた。イギリスの塩の[45]に反対し、海から塩をとることを非暴力のもう一つのシンボルとした。

⑤こうしたインドでの運動の高まりの中で、イギリスはロンドンで[46]に関する会議を開催することとし、[47]も招くことを決めた